

報道関係者各位

2021年11月1日

株式会社イード

(東証マザーズ：コード 6038)

## イード、アクアソムリエ監修のウォーターサーバー比較情報メディア 「ミズマガ」を事業取得～おうち時間の増加による需要増に対応

株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）は、株式会社 H2O ソリューションズ（本社：大阪府大阪市中央区）が運営するアクアソムリエ監修の水専門の情報メディア「ミズマガ」の事業を取得し、運営を開始いたしました。

### ■「ミズマガ（<https://waterserver.co.jp/hikaku/>）」について

「ミズマガ」は、ウォーターサーバーの比較や飲料水に関するライフハックなどを紹介する情報メディアです。ファミリー層をはじめ一人暮らしやダイエット中の方など、アクアソムリエ監修によるさまざまな生活シーンに合わせた情報を得ることが可能です。おすすめのウォーターサーバーの比較をアクアソムリエ監修の下、ランキング形式で紹介する記事も公開しています

（<https://waterserver.co.jp/hikaku/ranking/>）。アクアソムリエとは、一般社団法人日本アクアソムリエ協会によって資格認定される、アクアソムリエとアクアソムリエマイスターの2つの資格の総称で、「ミズマガ」ではアクアソムリエによる科学的根拠に裏付けされた安心安全な情報を提供しています。



監修元、株式会社 WaterServer は JDSA（日本宅配水&サーバー協会）及び、一般社団法人日本アクアソムリエ協会（J.A.S.A.）の賛助会員です。



## ■ウォーターサーバー（宅配水）市場について

矢野経済研究所が2021年2月に発表したウォーターサーバー（宅配水）市場に関する調査によると、2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大により家庭用宅配水の利用が増加、末端金額（エンドユーザー販売金額）ベースで前年度比106.9%の1,563億円（見込）と市場拡大が続いています。コロナ禍により法人営業での売り上げは鈍化傾向ですが、一方で在宅時間の増加により個人向けの水の使用量は増加しました。新規顧客獲得に関しても、WEB販売やテレマーケティングにより今までにはなかった販路での効率的な販売が可能となっています。



(出所) 株式会社矢野経済研究所「宅配水市場に関する調査（2021年）」2021年2月16日発表

(注) 末端金額（エンドユーザー販売金額）ベース、2020年度は見込値、本調査における宅配水とは、ウォーターサーバーとセットで供給されるミネラルウォーターで、家庭や事業者などに宅配されるものを対象とする。

イードでは、グループ会社を含め、IT、セキュリティ、自動車・バイク、燃費・環境、エンタメ、ゲーム、映画、アニメ、スポーツ、教育、ダイエット、マネー、EC・通販、ライフ・ペット、結婚情報など 21 ジャンル 70 の専門メディアを運営しております。

これまで、「30min. (サンゼロミニッツ)」や「めしレポ」においては、グルメ関連の情報配信を行ってまいりました。また、フードデリバリーサービスのクーポンやキャンペーン情報など、コロナ禍で宅配サービスを利用する方向けの情報配信も行っております。このように、新型コロナウイルスの影響で宅配サービスの需要が高まるなか、安心安全な宅配水に関する情報を発信していくことで、更なるメディアの価値向上を目指してまいります。

■本リリースに関するお問合せ : 広報担当

URL : [https://www.iid.co.jp/contact/pr\\_contact.html](https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html)

株式会社イード 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー17 階

<https://www.iid.co.jp/>